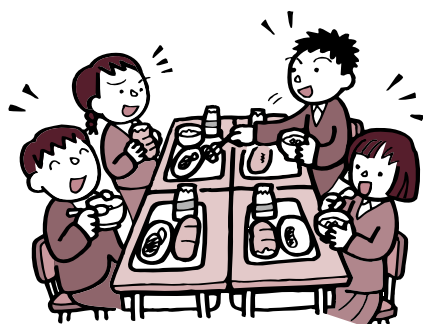


新給食センターの概要

所在地 三谷町水神町通12番地の2
敷地面積 9,871.52㎡
本体建築構造 鉄骨造2階建
延床面積 3,422.10㎡
 (1階 2,508.05㎡)
 (2階 914.05㎡)
総事業費 約18億6千万円
調理能力 1万食
その他 付属棟 車庫270㎡



強化磁器食器



調理実習ができる栄養指導室



各学校や園に配送されます



スタッフから一言

栄養士
～ 尾崎加奈子さん ～



ピカピカの給食センターができて、私たちスタッフ一同、気持ち新たに再スタートを切りました。子どもたちの給食大好き！という声が聞けるよう、よりいっそうおいしい給食作りに励んでいきたいと思っています。

あせが著しく、盛りつけた時の見た目においしさが感じられないという欠点があります。また、リサイクルができません。

強化磁器食器は、重い、割れるという欠点があります。しかし、物を大切に取り扱う心を育てるとともに、家庭的な温もりによっておいしさが感じられ、食欲が増し、健康的な身体づくりにつながります。また、環境ホルモンが溶出する危険の少ない安全性の高い食器であり、割れない限り使用でき、リニユーアル（再生）、リサイクル（再利用）が可能な食器です。

地域に開かれた施設

見学コース、栄養指導室、研修室を設置し、子どもたちを始めとする市民の皆さんの栄養指導や食の安全性への教育など、正しい食生活を学べる施設です。

残菜処理システムの採用

調理などで発生した生ゴミは、今まで焼却処分をしていましたが、CO2の排出などの地球環境に配慮し、残菜処理システム（消滅型）を導入しています。

環境にやさしい省エネルギーの活用

環境資源エネルギー利用事業を推進するため、自然の光を取り込んだ太陽光発電システム（発電容量50kW／日）を設けて、資源の有効利用を図るなど、最新の機器を導入した施設です。